発 刊 の こ と ば

　　　佐賀県統計年鑑は、明治１７年（１８８４年）に創刊された「佐賀県統計書」を起源とした長い歴史をもっており、本県の人口、産業・経済、福祉・医療、教育・文化等多方面にわたる基本的な統計データを、総合的かつ体系的に収録した総合統計書です。

　　　少子・高齢化の進行や経済の国際化、情報化の更なる進展、環境問題への意識の高まりなど社会・経済の様相が大きく変化することに伴い、統計に対するニーズも、一層増大し、多様化しています。

　　 このような状況の中、県では、統計データの一層の利活用に向けた

取組を進めており、 各種統計データを分析し、本県の置かれている状況を客観的にとらえることによって、住民ニーズに対応した、実効性の高い行政施策を実施できるものと考えております。

　　 本書は、こうした行政分野におけるはもちろんのこと、企業経営や、地域における課題分析、学術研究などを進めるうえで必要となる情報を提供する統計書として、広くご活用いただければ幸いです。

　　 本書の作成にあたり、ご多忙の中、貴重な資料をご提供いただきま

した関係機関及び関係者の皆様へ、心からお礼申し上げます。

　　　令和元年１１月

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　佐賀県総務部長　　進　龍太郎